

## 令和5年度 物理セミナー シラバス

<b>科目名</b> 「物理セミナー」	<b>単位数</b> ：2単位	<b>担当学年</b> ：3学年選択者
	<b>使用教科書</b>	改訂版 新編 物理基礎（数研出版）
	<b>副教材等</b>	大学入学共通テスト対策 チェック&演習（数研出版）

<b>学習の到達目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物理的な事物・現象についての概念や原理・法則についてさらに理解を深める。</li> <li>2. 自然に対する関心や探究心を高め、観察、実験などを行い、探究する能力を育てる。</li> <li>3. 「物理基礎」既習内容の発展・深化を図り、基礎力・応用力を養う。</li> </ol>
----------------	--

<b>学習内容</b>	<p>既習した「物理基礎」の基礎・基本的な知識の理解が深められるよう、項目ごとに内容の確認をする。その上で発展的学習を行い、内容の深化・発展を図る。また、次の項目にも留意し授業を展開する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学入学共通テスト対策を目的として、問題演習を中心とした授業展開を行う。</li> <li>2. 科学に対する事物現象について、概念や原理・法則の理解を深めさせるために、観察・実験も取り入れる。</li> <li>3. 科学的に探究する能力や態度を育めるような授業内容とする。</li> <li>4. 生徒の進路状況に応じて、年度後半に各自で調べ、まとめた内容のプレゼンを行う場合もある。</li> </ol>
-------------	--

### 学習のワンポイントアドバイス

- ①授業では、まとめ・問題演習等を行います。まずは必ず自分で考え解いてみるという活動を大事にしてください。
- ②授業では、しっかり説明を聞き、分からない点は、間違いを恐れず質問すること。何が分からないのかを知ることが最も大切なことです。
- ③基礎的なことは授業で十分に理解できるように努力したうえで、学習した内容を自分で関連付けていくと身に付きやすいです。
- ④応用的な問題は、自宅学習でじっくり考えて解くこと。

### 評価の方法

- ①定期考査
- ②テストノートなどの提出物
- ③学習に対する意欲や表現、授業態度

### 進路との関わり

物理基礎は、「大学入学共通テスト」理科①の受験科目の一つとして位置づけられます。セミナーでは、物理基礎の実力養成を目指します。